

< 選択ソート >

iX1 : インデックス1(基準位置)

iX2 : インデックス2 (比較対象位置)

D(n) : データ D(1)、D(2)、D(3)、・・・、D(n-1)、D(n)

※配列番号は1から起算

N : データ数

WK : 作業域 データを入れ替えるための作業域
(2つのデータを入れ替えるには、一時的にどちらかを避難させる必要があるため)

※先頭から順にソート済データに置き換えています

